

小説・詩歌編

教科書 p. 95
～
108

組
番

名前

一 傍線部の漢字の読みを書け。

- (1) 羞恥心を持つ。 [] 各1点 [8]
- (2) 厳粛な式典。 []
- (3) 相手を侮蔑する。 []
- (4) 隙間を埋める。 []
- (5) 寒さを我慢する。 []
- (6) 支払いを催促する。 []
- (7) 慈雨のごとく注ぐ。 []
- (8) 火鉢のそばに座る。 []

五 次の各組の傍線部の片仮名を、意味に注意して漢字に直せ。

- (1) 小鳥をハナす。 [] 各1点 [4]
- 机をハナす。 []
- (2) 喉がカワく。 []
- 空気がカワく。 []

六 次の熟語の対義語を書け。

- (1) 理想 [] 各1点 [2]
- 肉体 []
- (2) []

二 傍線部の片仮名を漢字に直せ。

- (1) 仏像をホる。 [] 各1点 [8]
- (2) キンチョウウが解ける。 []
- (3) クラヤミを歩く。 []
- (4) ザンコクな場面を消す。 []
- (5) ギセイを払う。 []
- (6) 疲れてジユクスイする。 []
- (7) 怒られてイシユクする。 []
- (8) 部屋のカタスミ。 []

七 □に漢字一字を入れて、慣用句を作れ。各1点 [2]

- (1) 大金に□がくらむ。 []
- (2) □に一物ありそうな様子。 []

八 □に漢字一字を入れて、四字熟語を作れ。

- (1) 猪突□進 [] 各2点 [6]
- (2) 前後不□ []
- (3) 優□不断 []

三 傍線部の片仮名を漢字と送り仮名で書け。

- (1) 一線をシリゾク。 [] 各2点 [8]
- (2) 穴をフサグ。 []
- (3) 進路をサマタゲル。 []
- (4) 資源がトボシイ。 []

九 傍線部の言葉の意味を、後からそれぞれ一つずつ選べ。

- (1) 強豪校でも恐るるに足りない。 [] 各2点 [4]
- ア とても恐ろしい。 []
- イ 気の持ちようだ。 []
- ウ 油断はできない。 []
- エ 恐れることはない。 []
- (2) 集合時間について念を押す。 []
- ア はっきり言う。 []
- イ もう一度確かめる。 []
- ウ 変更する。 []
- エ 話し合う。 []

四 傍線部の漢字の読みを書け。

- (1) ①打倒 [] 各1点 [8]
- ②倒す []
- (2) ①含有 []
- ②含む []
- (3) ①払拭 []
- ②拭く []
- (4) ①覚悟 []
- ②悟る []